

(様式第4号)

上田市生涯学習基本構想策定委員会 会議概要

審議会名	上田市生涯学習基本構想策定委員会
2 日 時	令和7年9月29日 午後4時00分から午後5時00分まで
3 会 場	市役所南庁舎 5階 S503 会議室
4 出 席 者	酒井真由子会長、関和幸副会長、宮下俊哉委員、山崎順子委員、小平千文委員、滝沢正幸委員、窪田富子委員、小林真由美委員、坂口純一委員、宮島哲也委員、竹田貴一委員、柳沢泉委員、吉澤健二委員、吉村かつえ委員
5 市側出席者	佐藤文昭生涯学習・文化財課長、中沢博生涯学習・文化財課人権同和教育政策幹、田中彰中央公民館長、久保田政博丸子地域教育事務所長、小松弘敏武石地域教育事務所長、金田早苗上田図書館長、春原茂文化政策課長、横田知里生涯学習係長、荒井美貴生涯学習係主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍 聴 者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	令和7年10月15日

協 議 事 項 等

- 1 開 会 (横田生涯学習係長)
- 2 あいさつ (酒井会長、佐藤生涯学習・文化財課長)
- 3 会議事項
  - (1) 第三次上田市生涯学習基本構想(案)について
    - ・資料1 に沿い、横田係長から第三次生涯学習基本構想(案)の前回からの修正・加筆等について説明
- (委 員)

デジタルデバイド(情報格差)の表記について、前回の情報格差(デジタルデバイド)から変更されているが、用語解説を入れるために表記を変えたということか。
- (事務局)

用語解説を入れる際、他の用語と表記方法を統一するため変更した。
- (委 員)

20 ページ一番下の項目で「今後のあり方についての検討していくことが必要です。」と記載されているが、修正が必要と思われる。
- (事務局)

文章表現を精査したい。
- (委 員)

21 ページの「基本方針3」、25 ページの「基本方針2(2)」の文章は、一文が長く、また目的と手段が混在していて分かりにくい。シンプルな文章に修正した方が良いと考える。
- (事務局)

趣旨は変えずに、文章表現を精査したい。
- (委 員)

全体として「等」と「など」が混在している。使い分け、もしくは統一をした方が良いと考える。

23 ページ「基本方針1の2(1)市民のニーズを踏まえた講座等の充実」の「市民自らが創り手に

なっていくことができるよう支援します。」という内容は、24ページの「基本方針2の2（1）自主的に活動する学校団体等の育成と支援」のほうが良いのではないかと。

24ページ「基本方針1の3（2）社会教育施設等の適正な管理と整備」の「施設を適正に管理し」という部分について「定期点検や利用者の声を反映し等」の具体的な記載がある方が良いのではないかと。

（事務局）

事務局で内容を検討し、必要な修正をしていく。

（委員）

20ページに記載のある課題について、「上田図書館や博物館の老朽化・狭隘化」について触れられているが、第三次の基本施策のなかではほとんど触れられていない。課題ではあるけれども施策にならないというのはいかがか。施策で触れないのであれば、課題からも外したらどうか。もしくは、この課題については他の専門委員会に委ねる等の記載はどうか。

（事務局）

今回加筆・修正し提案した部分になるが、これまでの老朽化・狭隘化を課題として記載してきたが、老朽化・狭隘化のみでなく図書館や博物館に求められる役割も変化してきている状況もあり、今後のあり方を検討していく必要があるという趣旨の記載に変更した。この10年で建て替えができるのかどうかという現状で、踏み込んだ記載をしていない。

（委員）

20ページで「今後のあり方についての検討が必要です。」と言い切っているのだから、「検討していきます。」という内容が方針に入ってきて良いのではないかと。

（事務局）

修正を検討したい。

（2）その他

- ・事務局から今後の日程について説明

4 事務連絡

- ・第6回策定委員会 令和8年1月26日（月）を予定

5 閉 会（横田生涯学習係長）